

各地区におけるケアマネジャー協議会等
活動報告集
(令和7年度)

NPO法人とちぎケアマネジャー協会

CONTENS

活動状況調査票

- 1 あしかが介護支援専門員連絡会
- 2 うつのみやケアマネジャー協会
- 3 宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会（宇居連）
- 4 大田原市ケアマネジャー連絡協議会
- 5 おやまケアマネジャー協議会
- 6 鹿沼地区介護支援専門員連絡会
- 7 佐野市ケアマネジャー連絡会
- 8 しおや介護支援専門員連絡協議会
- 9 下野市ケアマネジャー連絡会
- 10 栃木市介護支援専門員連絡協議会
- 11 那須町ケアマネジャー連絡協議会
- 12 那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会
- 13 日光市ケアマネジャー連絡協議会
- 14 芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会
- 15 壬生町ケアマネジャー連絡協議会
- 16 矢板市介護サービス事業者連絡会 ケアマネ部会

各地区連絡会紹介文

- 17 あしかが介護支援専門員連絡会
- 17 うつのみやケアマネジャー協会
- 18 宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会（宇居連）
- 18 大田原市ケアマネジャー連絡協議会
- 19 おやまケアマネジャー協議会
- 19 鹿沼地区介護支援専門員連絡会
- 20 佐野市ケアマネジャー連絡会
- 20 しおや介護支援専門員連絡協議会
- 20 下野市ケアマネジャー連絡会
- 21 栃木市介護支援専門員連絡協議会
- 21 那須町ケアマネジャー連絡協議会
- 21 那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会
- 22 日光市ケアマネジャー連絡協議会
- 22 芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会
- 22 壬生町ケアマネジャー連絡協議会
- 23 矢板市介護サービス事業者連絡会 ケアマネ部会

連絡会名	あしかが介護支援専門員連絡会		
会長名	柳 義則		
事務局	介護ステーションはっち 足利市八幡町丁目 11-5		
連絡先	TEL : 0284-70-5775 FAX : 0284-70-5776 Email : ashikaga.cms@gmail.com		
ホームページアドレス	【FB】 https://www.facebook.com/profile.php?id=100079676700282 【HP】 https://ashikagacms.wixsite.com/ashikagacms		
会員数	正会員 156 名 賛助会員 48 団体	会費	正会員 2,000 円 賛助会員 10,000 円
役員数	10 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	足利市、(一部)佐野市、 太田市、館林市	次期役員の決め方	理事から選定
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5月29日(木)定期総会及び基調講演(集合) 講師:弘瀬美加氏(高齢者の収納サポーター) テーマ:「健康寿命を伸ばす片付け」 ・6月19日(木)認知症講演会(市民含む)(ハイブリット) 講師:山中しのぶ氏(若年性認知症当事者)、福島新二氏(介護者家族)、 介護亭楽珍氏(あのよ~エンターテイメント代表) テーマ:「認知症があってもなくてもともに暮らす街へ」 ・7月24日(木)ケアマネジメントに関する研修会(ハイブリット) 講師:あしかが介護支援専門員連絡会 柳 義則 テーマ:「ケアマネジメント業務における業務の効率化」 終了後学びを深めるためのオンラインミニ勉強会実施(9月2回、10月2回) ・8月21日(木)ストレスケア研修会(集合) 講師:鈴木稔氏(株式会社打つ手は無限) テーマ:「わたしをケアする~支える人のストレスケアマネジメント~」 ・10月17日(金)佐野市ケアマネジャー連絡会との合同研修会(ハイブリット) テーマ:「災害対策~令和元年台風19号の実態から災害対策を考えよう~」 ・10月30日(木)足利市共同研修会(集合) テーマ:「みんなで作る安心のまち~地域での自然な役割を考える~」 足利市内の各事業の取り組みの紹介、意見交換 ・11月17日(月)ICTに関する研修会(集合) 当会、社会福祉施設代表者協議会及び各サービス事業所合同の研修会 *令和8年1月頃にも開催予定 ・12月4日(木)介護フェスタ(会員及び一般市民向け) 会員事業所及び各団体、企業等のブース出展、訪問看護ステーション協議会による 寸劇、情報交換等 ・2月 主任ケアマネジャー研修会(集合予定) テーマ:事例検討会 		
運営上の問題点	会員数の極端な減少はないが、施設のケアマネジャーをはじめ、居宅介護支援事業所以外のサービス事業所の参加率が低い。役員の確保に毎回苦慮している。		
他地区に聞きたいこと	施設及びサービス事業所の参加者を増やすための工夫 役員確保の工夫		
個別避難計画策定への協力状況	足利市からは策定まではいかなくても、該当する利用者には声掛けなどの協力の依頼があります。10月17日の佐野市ケアマネジャー連絡会の合同研修会では両市の担当から改めて説明を受ける予定です。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換会だけでなく、随時県の協会と地区連絡会同士がつながる仕組みがあると良いと思います。 ・サテライト会場での研修開催 		

連絡会名	うつのみやケアマネジャー協会		
会長名	川上 美佐子		
事務局	徳次郎居宅介護支援センター		
連絡先	TEL : 028-665-6514 FAX : 028-665-6510 Email : k.misa1030@gmail.com		
ホームページアドレス	無し		
会員数	正会員 賛助会員	88 名 名	会費 正会員 賛助会員
役員数	16 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	宇都宮市、他	次期役員の決め方	希望者、推薦
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 木曜日 18 : 30 より定例会を実施 (4,6,7,9,11,1,2,3 月) ・ 令和 6 年 5 月 11 日 (土) 総会及び基調講演 インターパークあいほらクリニック院長 藍原有弘医師による 「大腸疾患を知る ; ケアマネジャー自身の健康維持と支援強化を考える」 ・ 令和 6 年 8 月 24 日 (土) 研修 かんたき鹿沼 Bluebird 代表 川田雅一氏による「BCP 策定について」 ・ 令和 6 年 10 月 12 日 (土) 研修 <ul style="list-style-type: none"> ① 栃木県保健福祉部こども政策課ヤング ケアラーコーディネーター岸裕子氏による 「ヤングケアラーの支援について」 ② 地域包括支援センター主任介護支援専門員竹村千也氏による 「虐待対応～分離後の支援について」 ・ 令和 7 年 3 月 8 日 (土) 研修 星脳神経外科リハビリ室 PT,ST 三橋隆史氏による「症例から学ぶ高次脳機能障害について」 		
運営上の問題点	事務局、会計、役員の負担が大きいこと		
他地区に聞きたいこと			
個別避難計画策定への協力状況	BCP 策定のための研修企画など		
とちぎケアマネジャー協会への要望			

連絡会名	宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会（宇居連）		
会長名	塩澤 達俊		
事務局	宇都宮市西川田 7-1-2 こらぼワーク内		
連絡先	TEL : 028-645-5561 FAX : 028-659-4959 Email : ukyoren@intio.or.jp		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 62 名 賛助会員 2 名	会 費	正会員 12,000 円 賛助会員 12,000 円
役員数	13 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	宇都宮市、高根沢町	次期役員の決め方	総会
活動内容	<p>◇年 3 回程度、研修会を実施し、研修会の様子は宇居連のインスタで発信しています。</p> <p>◇他団体から周知依頼のあった研修会などの情報も、随時、会員にメールで情報提供しています。</p> <p>◇報酬改定の年には『介護報酬の解釈』を会員事業所に配布しています。</p> <p>◇年間通し、下記会議等へ担当会員が出席し、居宅介護事業所サイドからの意見を届けています</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇都宮市地域密着型サービス運営委員会 ・宇都宮市社会福祉審議会 ・地域包括支援センター運営協議会 ・医療・介護連携ステーションブロック会議 ・地域包括ケア推進会議 ・宇都宮市難病対策地域協議会 ・とちぎケアマネジャー協会各部会 		
運営上の問題点	退職などにより役員が減少しているが、後任の補充が難しいこと		
他地区に聞きたいこと			
個別避難計画策定への協力状況	今年度、うつのみやケアマネジャー協会と共催で研修を実施し、ケアマネさん達の理解を深めることから着手する予定です		
とちぎケアマネジャー協会への要望			

連絡会名	大田原市ケアマネジャー連絡協議会		
会長名	瀧澤 真理子		
事務局	大田原市保健福祉部高齢者幸福課地域支援係		
連絡先	TEL : 0287-23-8917 FAX : 0287-23-4521 Email : ohtawara.ca2021@gmail.com		
ホームページアドレス			
会員数	正会員 賛助会員	113 名 名	会費 正会員 賛助会員
役員数	10 名	任期	1 年
会員の所属する市町名	大田原市	次期役員の決め方	輪番制
活動内容	<p>【役員会】 5月 令和7年度の活動計画、各部会打合せ 9月 活動中間報告 2月 令和7年度の活動振り返り、役員選出（予定）</p> <p>【研修部会】 6/20 「呼吸器疾患のサインと酸素療法について」 講師：那須赤十字病院 副院長先生 8/20 「自立支援を叶える住まいづくりと福祉用具活用・作業療法士が関わる 住環境整備」 講師：国際医療福祉大学病院作業療法学科助教授 9/18 「暴言、暴力のある方への対応～虐待防止、カスハラ防止」 講師：凧の丘 心の相談室 11/19 「透析について」（予定） 講師：那須赤十字病院 認定看護師 2/18 「在宅診療」（予定） 市内在宅医療実施医療機関 院長先生</p> <p>【調査研究部会】 かいごにあんしん「介護ささえ合いノート」の活用見直しに関するアンケート調査昨年度からの継続</p> <p>【主任介護支援専門員部会】 7/23 「地域包括支援センター事例研究会」中央地域包括担当 10/15 「地域包括支援センター事例研究会」西部地域包括担当 12/17 「地域包括支援センター事例研究会」東部地域包括担当 1/21 重層的支援体制整備事業（予定）</p> <p>【施設部会】 11月、2月に研修会（予定）</p>		
運営上の問題点	会員の高齢化に伴う世代交代の問題		
他地区に聞きたいこと			
個別避難計画策定への協力状況	各ケアマネジャーは協力意思はありますが、まだ市担当より依頼がない状況です。		
とちぎケアマネジャー協会への要望			

連絡会名	おやまケアマネジャー協議会		
会長名	染谷 久美子		
事務局	基幹型地域包括支援センター兼高齢者サポートセンター小山総合		
連絡先	TEL : 0285-22-3061 FAX : 0285-22-3062 Email : oyama.care@gmail.com		
ホームページアドレス	https://www.facebook.com/oyamacare/		
会員数	正会員 142 名 賛助会員 9 団体	会 費	正会員 2,000 円 賛助会員 5,000 円
役員数	15 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	小山市・野木町・下野市・ 結城市・筑西市・古河市	次期役員の決め方	自薦他薦を募り更に一人ケア マネや地区別に誘いかける
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月7日小山市高齢生きがい課長あてに要望書を提出 窓口申請一部改善他 ・ 5月10日総会開催 研修会「業務効率化・生産性向上への取り組みについての情報交換」 ・ 6月11日 15:00-主任ケアマネジャー部会発足 グループ作りの意見交換 ・ 6月28日(土) 10:00~12:00 研修会 健康医療介護総合支援センター「健康の森 さくら」研修室 『ヤングケアラーの理解と支援』 講師: 栃木きょうだい会代表 仲田 海人 氏 研修後役員ランチミーティング以後役員会毎月開催。 ・ 7月11日 15:00-主任ケアマネジャー部会 チームA-Eに分かれグループワーク ・ 10月22日→12月1日変更 予防プランにおけるヘルパーのA2A3問題に焦点を 当てながら、「訪問介護の今~2025年・夏~」として猛暑に負けない工夫や取り 組みをケアマネジャーが学び他職種との情報交換。 ・ 主任ケアマネジャー部会はそれぞれの研究チームで会場場所を決め、活動活発。 チーム間連携や移動は自由。発足時世話人3名で39名参加。現在増員中。 ・ R8年1月19日施設部会研修(テーマ未定)+新年会(小山グランドホテル) ・ R8年3月(日付未定)研修会 ・ 年度末に主任部会研究チームによる進捗発表(書式開発は随時発表) 		
運営上の問題点	会場確保に、市の施設を借用できる反面、年度当初に予約が既に入っている状況で、日程決めに苦慮します。		
他地区に聞きたいこと	地域包括主催研修は短時間でも研修修了証発行されており、当会のように会費徴収の上で集客に足る研修企画を求められるので、他市はどうしているのか伺いたいです。今期から主任部会活動始め、会員の職益につなげます。		
個別避難計画策定への協力状況	市の対策課との交流が乏しい状況です。前回の地区別にグループを作り現状報告とグループワークしたときは活発に話も盛り上がりましたが以後、何も接点がない状況です。包括中心にケアマネ等が個別避難計画を市へ提出している古河市がうらやましい限りです。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	研修を計画する際に、市内地区別の包括主催研修と被ってしまい、こんな話なら、という企画が作りにくく、市との共催後援もありますが、会員の参加率向上の案はないでしょうか？		

連絡会名	鹿沼地区介護支援専門員連絡会		
会長名	星野 充		
事務局	すまいる鹿沼 大貫将人		
連絡先	TEL : 080-7888-6191 FAX : 0289-76-3101 Email : kanuma.cm.2021@gmail.com		
ホームページアドレス	https://kanumacaremane.wixsite.com/mysite		
会員数	123 名	会費	1,500 円
役員数	運営委員 37(内役員 6)名	任期	2 年
会員の所属する市町名	鹿沼市・栃木市（西方町）	次期役員の決め方	各法人から推薦
活動内容	<p>【研修会】</p> <p>○自立支援に資する地域ケア会議ブラッシュアップ研修会 細井直人氏</p> <p>○面接技術研修「面接のすゝめⅡ」視点が変わると支援が変わる 菊池要子氏</p> <p>○権利擁護研修会 日光市ケアマネ連協と共催 佐伯祐子氏/上野晃司氏/松本佑司氏</p> <p>○上都賀総合病院医療連携研修会</p> <p>○鹿沼地区の在宅医療と介護を考える会 難聴と認知症</p> <p>○ケアマネジメント研修 松本裕行氏 ○県西圏域ケアマネジャー研修会 川越雅弘氏</p> <p>○その他</p> <p>【運営会】</p> <p>○役員会を月に 1 回</p> <p>○運営委員会を月に 1 回</p> <p>【その他】</p> <p>○社会資源部会では地域の社会資源を共有するための情報収集を行いホームページに掲載している</p> <p>○交流部会ではケアマネ同士、多職種との交流会を予定</p>		
運営上の問題点	研修の案内であったり、連絡事項を全会員に一斉連絡する手段がない。		
他地区に聞きたいこと	多職種連携に使えるコミュニケーションツールは何か使用していますか。また、他の職能団体や行政と定期的に意見を交換する機会ってありますか。		
個別避難計画策定への協力状況	5月の県ケアマネ協会の個別避難計画の研修後、鹿沼市にケアマネジャーと協力した個別避難計画策定の検討をお願いしているが全く進んでいない。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	県協会会員増に向けて何かキャンペーンをして欲しい。 地区連絡会の先行きが不安ななか、県協会は活力ある団体であって欲しい。		

連絡会名	佐野市ケアマネジャー連絡会		
会長名	小林 淳子		
事務局	花の器		
連絡先	TEL : 0283-23-6000 FAX : 0283-26-7311 Email : Kashiwa-c@outlook.jp		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 137 名 賛助会員 名	会費	正会員 1,000 円 賛助会員 円
役員数	11 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	主に佐野市であるが、市町での区別はしていません	次期役員の決め方	理事会で検討後にご本人の了承を頂いています
活動内容	5月22日 総会 6月19日 理事会 7月17日 研修会「社会福祉士事務所について」 8月21日 理事会 9月18日 理事会 10月17日 研修会「災害研修」あしかが介護支援専門員連絡会と共催 11月20日 理事会 12月18日 理事会 1月15日 理事会 2月19日 研修会「(仮) 難病のある方への支援について」 3月19日 理事会 4月16日 理事会		
運営上の問題点	理事を受けて下さる方が少なく、毎年悩んでおります。		
他地区に聞きたいこと	研修の開催案内をメールで行えればと思っているのですが、その際に個人情報の管理はどうしていますか？規約等への記載はされているのでしょうか？		
個別避難計画策定への協力状況	佐野市では行政機関でも策定がなかなか進んでいませんが、策定のための意見聴取や研修への参加などで、連絡会と行政との協力関係はあります。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	研修会の講師の紹介・派遣		

連絡会名	しおや介護支援専門員連絡協議会		
会長名	菌部 咲子		
事務局	塩谷町地域包括支援センター		
連絡先	TEL : 0287-47-5173 FAX : 0287-45-1840 Email : fukushi@town.shioya.tochigi.jp		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 15 名 賛助会員 0 名	会費	正会員 0 円 賛助会員 0 円
役員数	3 名	任期	1 年
会員の所属する市町名	塩谷町	次期役員の決め方	おおむね輪番制
活動内容	<p>① 災害時避難計画研修</p> <p>② ケアマネ相談会 + 民生委員の有志と合同で</p> <p>③ 地域資源を知ろう + 懇親会</p> <p>などを今年度は企画しましたが、様々な事情があり、まだ実施できていません。</p>		
運営上の問題点	いろいろありますが、何とかなっています。		
他地区に聞きたいこと			
個別避難計画策定への協力状況	人によって温度差がとても大きいので難しいですね。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし		

連絡会名	下野市ケアマネジャー連絡会		
会長名	野口 佳子		
事務局	*会員間についての事務局は「しもつけケアナビ」 *会員外との連絡については会長が事務局となる「居宅介護支援事業所 智光薬湯」		
連絡先	TEL : 0285-52-0222 FAX : 0285-51-0189 Email : akari1126-kyotaku@outlook.jp		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 36事業所(106名)	会費	なし
役員数	4名 地域包括支援センターが 後方支援にあたる	任期	2年
会員の所属する市町名	下野市、上三川町、壬生町	次期役員の決め方	代表者が集まる場を設け、 参集者の互選により候補者 を決定する。
活動内容	<p>◆第1回定例会 研修会『下野市高齢者に対する災害対策』 下野市安全安心課 総会</p> <p>◆第2回定例会 研修会(下野市多職種研修会合同)『ハラスメント対策について』 佐藤貞夫法律事務所 弁護士 杉田明子 氏 定例連絡会</p> <p>◆第3回定例会 研修会『難病支援について』(予定) 県南健康福祉センター 定例連絡会</p> <p>◆第4回定例会 研修会『虐待について』(予定) 下野市高齢福祉課 定例連絡会</p> <p>◆事例検討会 ※開催出来るか、模索中</p> <p>◆役員会 各定例会前及び必要に応じ随時開催</p>		
運営上の問題点	特になし		
他地区に聞きたいこと	行政からの当てる職(〇〇協議体・協議会などの委員)への出席者を、会の中でどのように決めているのか?		
個別避難計画策定への協力状況	行政からの依頼があれば協力するが、当連絡会宛には依頼もなく、求められてもいない		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし		

連絡会名	栃木市介護支援専門員連絡協議会		
会長名	日向野 美和子		
事務局	栃木市役所地域包括ケア推進課栃木中央地域包括支援センター		
連絡先	TEL : 0282-21-2245 FAX : 0282-21-2670 Email : tcmlc00@gmail.com		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 賛助会員	140 名 名	会費 正会員 賛助会員
役員数	8 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	栃木市他周辺市町村	次期役員の決め方	輪番制
活動内容	<p>4月定期総会（書面）</p> <p>6月25日（金）</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会「腎不全患者さんのより良い在宅生活のために、慢性腎臓病の理解から、患者さんの意思決定を支える臨床倫理まで」 講師：こひらメディカルクリニック 轡田 啓子 氏 <p>8月21日（木）</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会 第1部「居宅介護支援事業所向けのBCP策定について」 講師：かんたき鹿沼/ソーシャルワーカー鹿沼 川田 雅一 氏 講師：栃木市役所 保健福祉部 添田 昂平 氏 第2部「栃木市役所 高齢介護課からのお知らせ」 <p>10月15日（水）</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会「高次脳機能障害に関する基本的な理解と支援について（仮）」 <p>12月3日（水）</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会（Zoom）「ヤングケアラーの基礎的な知識と他機関との連携（仮）」 講師：ヤングケアラー協会 <p>2月未定</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修会（Zoom）「地域医療との連携（仮）」 講師：未定 		
運営上の問題点			
他地区に聞きたいこと			
個別避難計画策定への協力状況	定例会において講師および市の保健福祉部による居宅介護支援事業所向けのBCP策定について研修を実施しました。又、役員会でも個別避難計画策定に向けて市と話し合いの場を設け協力体制に努めている状況です。		
とちぎケアマネジャー協会への要望			

連絡会名	那須町ケアマネジャー連絡協議会		
会長名	平山 直樹		
事務局	高原地区包括支援センター		
連絡先	TEL : 0287-73-8881 FAX : 0287-73-8882 Email : kougenhoukatu.kobayashi@gmail.com (事務局 : 小林)		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 36 名 賛助会員 名	会費	正会員 0 円 賛助会員 0 円
役員数	3 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	那須町	次期役員の決め方	自他選・選任制
活動内容	<p>【総会】 4/21 (月) 事業報告・役員改選</p> <p>【研修】 7/1 (火) 「考え方で変わるコミュニケーション」 ～コミュニケーションは苦手でも大丈夫～ (株) 照和 斎藤和孝 氏</p> <p>11/26 (水) 障がい・介護研修会</p> <p>R8.2月～3月上旬 研修会予定</p> <p>【役員会】 4/4 (金)・5/21 (水)・6/6 (水)・9/19 (金)</p> <p>【主任ケアマネ部会 (偶数火開催)】 4/8 (火)・6/10 (火)・8/12 (火)・10/21 (火) 12/9 (火)・R8.2/10 (火) 予定</p> <p>【部会主催研修】 6/10 (火) 「居宅・施設ケアマネジャー連携交流会」 10/21 (火) 事例勉強会 12/9 (火) 事例勉強会</p>		
運営上の問題点	施設ケアマネジャーの参加が少なく、居宅ケアマネジャー対象の研修に偏ってしまう。		
他地区に聞きたいこと	施設ケアマネジャーの参加者を増やすためにはどのように取り組んだら良いのか。好評だった研修やおすすめの研修があれば教えてほしい。		
個別避難計画策定への協力状況	個別避難計画策定の協力については、現時点で協力の話はありません。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし。		

連絡会名	那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会		
会長名	山田 恵也		
事務局	那須塩原市役所 保健福祉部 高齢福祉課 介護認定係		
連絡先	TEL : 0287-62-7113 FAX : 0287-63-8911 Email :		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 98 名 賛助会員 0 名	会 費	正会員 1,000 円 賛助会員 0 円
役員数	5 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	那須塩原市	次期役員の決め方	現役員推薦、総会承認
活動内容	<p>部会制（主任ケアマネ部会、研修部会、調査研究部会、施設部会）にて活動し、部会からの要望や相談、決算を役員会で協議。</p> <p>① 主任ケアマネ部会：協議会所属の主任ケアマネ対象に年2回研修開催。</p> <p>② 研修部会：協議会に所属するケアマネ対象に年3回研修開催。</p> <p>③ 調査研究部会：協議会に所属するケアマネ対象に環境確認のアンケート実施。</p> <p>④ 施設部会：協議会に所属する施設ケアマネ対象に懇談会等意見交換の場を作る。</p>		
運営上の問題点	役員、各部会の運営委員が固定化されている。新たな協力者確保が難しい。		
他地区に聞きたいこと	役員含む連絡協議会活動への協力者の確保。		
個別避難計画策定への協力状況	個別に那須塩原市社会福祉課から概要説明受けているが特に進捗はない。地域包括支援センターに所属経験のある者は関与する機会あると思われるが、それ以外では登録状況の把握も難しいのではないかと。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし。		

連絡会名	日光市ケアマネジャー連絡協議会		
会長名	吉原 明美		
事務局	塩野室ハウス		
連絡先	TEL : 0288-26-8770 Email : nikkocare03@gmail.com		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 賛助会員	59 名 名	会費 正会員 賛助会員
役員数	7 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	日光市	次期役員の決め方	会長・副会長は現任役員から選出。役員は輪番制
活動内容	<p>◇研修会</p> <p>5月 テーマ「権利擁護と権利侵害」 講師：一般社団法人わんだふるーライフ 岸友和氏</p> <p>9月 ▶鹿沼地区介護支援専門員連絡会との共催 テーマ「権利擁護研修会～成年後見制度利用促進～」 講師：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート とちぎ支部 佐伯祐子氏 ：日光市成年後見制度利用支援中核機関 副主幹 上野晃司氏 ：ソーシャルワーク事務所そえしあ 松本佑司氏</p> <p>1月(予定)▶4 団体合同研修 (鹿沼市 CM 連絡会、日光市 CM 連協、鹿沼市、日光市地域包括) テーマ「自立支援の視点に立ったケアマネジメントとはなにか」 講師：株式会社 日本医療総合研究所 地域づくり推進部 川越雅弘氏</p> <p>1月(予定)▶栃木県栄養士会県西支部、日光市健康福祉部との共催 テーマ「ゲートキーパーについて」「認知症の理解と予防」 講師：栃木いのちの電話事務局長 大橋房子氏 獨協医科大学脳神経外科 診療課長 渡邊由佳氏</p> <p>◇役員会 月に一度、市民活動支援センターにて定例会議を実施しています。</p> <p>◇研修についての取り組み 4 団体(鹿沼市 CM 連絡会、日光市 CM 連協、鹿沼市と日光市高齢福祉課)で「県西圏域ケアマネジャー研修検討会」を立ち上げ</p>		
運営上の問題点	新規の入会者と退会者の数がほぼ同数のため、会員数があまり増えていかない。また、施設ケアマネの会員が事業所数に対しごく少数。 このため施設ケアマネ向け研修の設定にも苦慮している。		
他地区に聞きたいこと	医療機関や行政との連協について 役員の業務分担について		
個別避難計画策定への協力状況	日光市より依頼を受け、対象者の訪問調査等実施。 主にハザードマップ上の危険区域に居住している方が対象となった。 対象者の中には、すでに施設に入居されている方や空き家になっていたケースなどあり、日光市と情報を共有した。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特にありません。		

連絡会名	芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会		
会長名	佐々木 清美		
事務局	はが野農業協同組合		
連絡先	TEL : 0285-83-2294 FAX : 0285-83-7762 Email :		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 114 名 賛助会員 名	会 費	正会員 1,000 円 賛助会員 円
役員数	8 名	任 期	2 年
会員の所属する市町名	真岡市、益子町、茂木町、 市貝町、芳賀町	次期役員の決め方	持ち回りで担当、事務所に 案内文を送付し確認
活動内容	<p>«R6 年度 活動»</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 理事会（新旧役員の引継ぎ、総会・研修会準備） ・ 5 月 定期総会・研修会『ICF の課題分析場面での活用』 講師：特定非営利活動法人とちぎケアマネジャー協会 大山 典昭氏 ・ 6 月、7 月、8 月 理事会（部会・委員会の確認） ・ 9 月 理事会（部会・委員会の確認・研修会準備） ・ 10 月 研修会『ケアマネジャーと家族のかかわり～ヤングケアラーや 6090 問題 など在宅介護における家族問題を考える』 講師：ソーシャルワーク和 阿部 和史氏 ・ 11 月、12 月 理事会（部会・委員会の確認・次回研修について） ・ 1 月 理事会(部会・委員会の確認・来期理事について) ・ 2 月 研修会『介護保険住宅改修～ I C F で考える住宅改修～』 講師：N P O 法人 とちぎノーマライゼーション研究会 佐藤 勝規氏 理事会（部会・委員会の確認・総会、規約の追加修正等の確認） ・ 3 月 理事会（部会・委員会の確認・総会、来期理事・研修会について） 		
運営上の問題点	・会員数が多く事務局の負担が大きい ・事業所ごとに順番で役員を回しており人数の多少により負担の差がある ・研修場所の確保 ・任期 2 年が妥当か		
他地区に聞きたいこと	・ITC の活用について ・訪問中の駐車場について（駐禁切符対策） ・研修テーマ設定、講師の探し方 ・困難事例に対しての社会資源		
個別避難計画策定への協力状況	現在のところできていない		
とちぎケアマネジャー協会への要望	・介護保険制度の動向に合わせた情報発信		

連絡会名	壬生町ケアマネジャー連絡協議会		
会長名	佐々木 知恵子		
事務局	在宅介護支援センター元気		
連絡先	TEL : 0282-82-9931 FAX : 0282-81-1155 Email : mibugenki77@gmail.com		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 賛助会員	名 名	会費 正会員 3,000 円 賛助会員 円
役員数	11 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	壬生町、宇都宮市、小山市	次期役員の決め方	輪番制
活動内容	<p>【令和7年度の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月15日 第1回役員会（総会に向けて） ・5月13日 定例総会 ★5月13日 第1回目研修会 「高次脳機能障害について」 講師：県政出前講座 ・7月1日 第2回役員会 ★9月17日 第2回目研修会 「がん薬物療法とサバイバーとしての暮らし」 講師：化学療法認定看護師 「がん」放射線治療とサバイバーとしての暮らし」 講師：がん放射線療法認定看護師 <p><今後の予定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月14日 第3回役員会 ★12月22日 第3回目研修会 「虐待ケースからの成年後見制度、及び身寄りのない方への総合福祉サポートサービスについて」 講師：OWL.Tochigi LLc 代表 松本裕行氏 ・令和8年1月頃 第4回役員会 ★令和8年2月 or3月 第4回目研修会 「包括及び居宅 事例検討会」 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・RAN 伴 2024 壬生 参加 ・みぶの会(在宅療養支援者の会)勉強会 参加 		
運営上の問題点	現在は特になし		
他地区に聞きたいこと	研修会の立案、講師依頼方法、各会員への研修周知手段等(役割分担)はどのようになされていますか。		
個別避難計画策定への協力状況	未定		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特になし		

連絡会名	矢板市介護サービス事業者連絡会 ケアマネ部会		
会長名	薄井 貴夫		
事務局	矢板市在宅介護支援センターアゼリア		
連絡先	TEL : 0287-44-2108 FAX : 0287-44-2109 Email : caresupport@ogata-cl.or.jp		
ホームページアドレス	なし		
会員数	正会員 33 名 賛助会員 0 名	会費	正会員 2,000 円 賛助会員 ー 円
役員数	3 名	任期	2 年
会員の所属する市町名	矢板市	次期役員の決め方	自薦他薦又は役員内で検討
活動内容	<p>矢板市サービス事業者連絡会としての活動が進行しておらず、ケアマネ部会としての活動も開催できていない状況です。しかし、予定として今年度中に開催をしたいとしている内容としては、「認知症についての研修会」と「ハラスメントに関する研修会」を開催したいと思います。</p>		
運営上の問題点	コロナ禍以降、矢板市サービス事業者連絡会全体の活動が止まってしまっていること		
他地区に聞きたいこと	研修内容を検討するときの方法や注意している事		
個別避難計画策定への協力状況	矢板市からの依頼や情報提供がなく、特に協力はしていません。 各事業所で個別に BCP を策定し、その中で個別リストを作成し避難場所等の確認を行っています。		
とちぎケアマネジャー協会への要望	特にありません		

各地区連絡会紹介文

あしかが介護支援専門員連絡会

あしかが介護支援専門員連絡会は、介護支援専門員個人となる正会員・事業所単位でとなる賛助会員で構成され行政及び各職能団体のご支援を頂きながら活動をさせていただいており、年間6～7回の研修会やイベントを開催しております。

現在介護支援専門員の確保や業務や支援のあり方について日々討論されていますが、当会においてもこの数年介護支援専門員の支援における課題やあり方を考える研修会を多く企画し、介護支援専門員の役割など見つめ直せる機会を作っています。

また今年度初めに市民も対象とした講演会やイベント、他団体との共同の研修会などを企画し地域の方と一緒にこれからの介護を考える機会も続けて行っており、今年度は7年ぶりに佐野市のケアマネジャー連絡会との合同研修会を開催する運びとなり、地域でつながりが持てる団体として地域づくりに発展につなげていく活動も行っています。

Facebook やホームページにて活動内容を随時アップさせて頂いています。是非ご覧ください。



ホームページ



フェイスブック



うつのみやケアマネジャー協会

うつのみやケアマネジャー協会が発足したのは2004年、今年で21年目になります。

介護保険制度が開始になったのが2000年ですから、比較的、早い時期に任意団体として活動を開始しております。当時は、制度が始まったばかりでケアマネの先輩もいない職場も多く手探り状態でした。分からない事が有った時は、知り合いのケアマネに、市役所の担当者に聞いたりして仕事をこなす毎日でした。3年ごとに目まぐるしく変更になる制度にも対応して来た当時からのケアマネにとっては、何とかやってきたという実感が有ることと思います。当協会では年ごと入会制ですがケアマネを辞めた今でも永年会員として協力して下さっているシニア世代の会員も多く幅広い年代が特徴です。ですから、会員同士のコミュニケーションが図れるよう研修は、あえて集合型にこだわっております。昨年は、4回開催致しました。運営基準の沿い、BCP 関連、虐待をテーマにしたもの、他現場に即した内容と互いに情報交換ができるような機会確保はもとより、顔の見える関係、横のつながり、仲間づくりを大切にしながらをモットーにしております。



宇都宮市居宅介護支援事業者連絡協議会（宇居連）

<令和6年度（下半期）活動実績>

- ・1月 研修会「生活困窮者支援～済生会宇都宮病院の取組み～」 参加者 53名
- ・3月 ミヤラジ『行列ができる！街かど相談室』ケアマネジャー特集回への出演（会員事業所・全4回）

<令和7年度活動実績・予定>

- ・6月 定期総会
特別研修会「ケアマネジャーが知っているようで知らない『重層的支援体制』って何だ？～エールUを活用した生活困窮者等支援～」 参加者 74名
- ・11月 研修会「防災 レベル3 備えあれば憂いなし ～あなたの利用者はどう備える？～」



大田原市ケアマネジャー連絡協議会

2025年現在の会員数は113名。市内のほぼ全事業所のケアマネジャーが会員となっております。当協議会では、研修部会、調査研究部会、主任介護支援専門員部会、施設部会の4つの部会で構成され、主任ケアマネジャーが各部会に分かれ企画運営を行っております。メーリングリストが整備されているため、情報発信が効率良く出来ております。研修はオンラインと現地のハイブリッド開催で行っておりますが、内容によっては現地のみになる場合もあります。

当協議会では事務局が市役所にあり、各活動の支援をしていただいているので、スムーズな研修会等の開催ができております。

今後、災害や詐欺問題も含め多問題ケースの増加が予測されます。ケアマネジャーの役割も多様化してくるでしょう。色々な問題に対応できるよう会員の資質向上を目指し、これからも励んでいきたいと思っております。



おやまケアマネジャー協議会

ここ数年はケアマネジャーあてに WEB 研修の誘いが増え、興味関心に合わせて受講の機会が多くなり、包括主催という研修が増え、法人間事例検討研修なども、回数が増えると・・・業務が圧迫されない程度にコンパクトでマネジメント力向上が望めるようにと工夫する毎日ですが、小山と近隣市会員が小山市の利用者のマネジメント業務に利があるようにと、昨年度末にアンケートをとった結果をまとめ、福祉部長に相談しつつ、年度初頭に「要望書」を生きがい課長宛て提出しました。圧力団体にはならないように気を付けて・・・さらに主任ケアマネジャーの新たな活動拠点として主任部会を立ち上げました。主任としての役目を果たしたくても一人ではなかなか動けない。そこで知恵を出し合えば何とかなる。何年かかっても会員への利益に、自事業所の為にもなるなら、と予想を超えた 40 名超が名乗りを上げて下さり、チーム形成づくりと活動が始まりました。業務効率化 (ICT 推進)・医療連携・地域資源開発・支援困難ケースとスーパービジョン・便利な書式ツールと 5 チームが出来上がり、アンケート作成から始めつつ、世話人 3 人は大忙しですが、やりがいも感じます。



鹿沼地区介護支援専門員連絡会

鹿沼地区は現在 123 名の会員が在籍しています。運営委員会は月に 1 回、集合とオンラインを併用して開催しています。令和 5 年度より 4 つの部会に分かれて活動を行っています。活動単位を小さくすることにより、会員間の交流や、広く意見を拾い上げるといったことが出来てきたように感じます。また、昨年度は医療・介護・地域連携の裾野を広げることを目的に交流会&オレンジ・ランプ上映会を開催しました。地域の方にも多数参加頂き、職能団体として地域に向けて何ができるのかを考える良いきっかけになりました。ホームページでは情報の集約、整理、発信を行い、会員や地域の皆様にとって役に立つコンテンツを目指して運用しています。最後に、今後も連絡会を続けて行く為には他の地区連絡会の皆様との連携が重要と考えております。今年度から有料ではありますが、一部の研修に会員外の参加が可能となりました。ホームページで案内しておりますので良かったらご参加下さい。

かぬまケアマネ連絡会

Home | 連絡会について | 連絡会より情報 | 関係機関・団体より連絡事項 | 運営費 | リンク | お知らせ

Raise your voice, save our job

鹿沼地区介護支援専門員連絡会

新着情報

- 2025年9月4日 ケアマネ交流会2025のご案内
- 2025年8月20日 上野野総合病院認知症支援チーム研修会2025のご案内
- 2025年8月20日 第 1 回鹿沼地区の在宅研修と介護を考える会のご案内
- 2025年8月4日 日光市ケアマネジャー連絡協議会共催「権利保護研修会」のご案内
- 2025年6月19日 第 2 回定期総代会コレディインのご案内

5 | 1 | 0 | 0

お問い合わせ

LINE公式アカウントを始めました。研修情報などを簡単に届くようになりました。
LINE検索、予約のQRコードをリンクするが、下記を複製してご利用ください。
登録された方のLINE情報は事務局には一切開示されませんので、安心してご登録下さい。

【アカウント名】かぬまケアマネ連絡会
【ID】@0520jmk

【鹿沼地区介護支援専門員連絡会 事務局】
すまいる鹿沼 (大倉) | TEL 080-7888-6191 / FAX 0289-76-3101
〒322-0026 栃木県鹿沼市栗色2525-6 | 88 kanuma.cn.2021@gmail.com

佐野市ケアマネジャー連絡会

佐野市ケアマネジャー連絡会は「会員の資質向上と地位の確立を図るとともに、利用者本位の介護サービスの実現に寄与すること」を目的として活動しています。現在、年3回の研修会の開催を企画運営しております。

研修部会・調査研究部会・主任ケアマネ部会の3つの部会があります。研修部会は研修会の企画運営、調査研究部会はアンケートとヒアリングによるニーズ調査、主任ケアマネ部会は研修部会への協力や地域のケアマネの指導教育、地域づくりの一環として佐野市ケアプラン点検事業への協力をしております。特に主任ケアマネ部会では、行政の事業協力を通じて相互理解を深めることが出来ています。今後もケアマネジャーおよび佐野市ケアマネジャー連絡会の存在価値が高められるよう他機関との連携協力を推進していきたいと思っております。

しおや介護支援専門員連絡協議会

連日のように『熊目撃情報！』の警報が鳴る中、しおや介護支援専門員連絡協議会は、極小人数でのんびりと活動しています。町内のケアマネ人数は、本当はもっといるのですが、活動に参加してくれる方は10名前後といったところ。でも参加していない方とも顔の見える関係にあり、和気あいあいとしたかわりがあります。

今年度、町に訪問診療の体制が整い、地域医療と福祉・介護との新たな連携ができつつあります。この小さな町では喜ばしいことです。ケアマネも、(やや高齢化が進んでいますが)変化に対応し、また気持ちよく仕事が継続できるよう、会としても支えて助けになっていけるようにしていきたいです。

下野市ケアマネジャー連絡会

当会は、平成18年の下野市誕生に伴い、「連絡会」として発足しました。当初は役職を置かず、3つのグループに分かれて交代で定例会や研修会の企画・運営を行っていました。その後、基幹型地域包括支援センターの設置により「下野市ケアマネジャー連絡協議会」へと再編。令和6年度末には同センターが廃止されたことを受け、原点に立ち返り「下野市ケアマネジャー連絡会」へ名称を変更し、新たに会則を整えて再出発いたしました。これを機に、事務局業務を「しもつけケアナビ」上に設け、役員・会員を問わず、誰もが気軽に情報提供や意見交換ができるよう環境を整えました。今年度は再出発の初年度にあたります。モットーである「会員一人ひとりの負担にならず、誰でも気軽に参加でき、活動がそれぞれにとって有益なものとなるように」を大切にしながら、今後も努力してまいります。



栃木市介護支援専門員連絡協議会

栃木市介護支援専門員連絡協議会は、日々変化する介護現場のニーズに対応し、ケアマネジャーとしての専門性を高めるために、定期的な研修会を開催しております。今年度は、より実践的かつ専門的な知見を得ることを目的に外部講師をお招きしての研修を企画しております。研修のテーマは、会員皆さまからの声を募り、研修終了後には、参加者からのご意見ご感想をいただき、それを次回以降の運営や内容改善に活かすことで、より満足度の高い研修体制を整えています。今後も、介護支援専門員としての資質向上に努め、地域や関係機関との協力体制を築きながら、地域の皆さまが安心して暮らし続けられるまちづくりに貢献できるよう活動して参ります。

那須町ケアマネジャー連絡協議会

那須町ケアマネジャー連絡協議会では会員の資質向上を目指し、研修会・事例勉強会を企画・実施しております。また、多職種との連携や各種会議への参加・協力など、色々な活動を通じ、地域包括ケアシステムの一員としての活動も継続しております。

昨年度は、基本に立ち返り「基本にもどろう 自立支援」をテーマに研修を実施いたしました。研修を通して会員同士の気づきや意見交換等の機会が得られ、専門職としての繋がりや研鑽の機会となりました。

本年度は会員よりアンケートにて研修テーマを募集し、日頃、会員の悩みや困難と感じている“コミュニケーション”をテーマに「考え方で変わるコミュニケーション」～コミュニケーションは苦手でも大丈夫！～の研修会を実施しました。また、11月には昨年度に引き続き、第2回目の開催となる、障がい・福祉担当者との合同勉強会を企画しており、お互いの制度や役割などの理解を深められる勉強会を実施する予定です。

今後も会員の役立つ活動の企画を目標に協力、活動していきたいと思っております。



那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会

那須塩原市ケアマネジャー連絡協議会では地域のケアマネジャーの資質向上と活動環境の改善を掲げて部会制で活動しています。主任ケアマネ部会、研修部会、調査研究部会、施設部会の4つの部会がそれぞれの部会長を中心に活動しています。今年度次年度は役員や部会員の担い手等含めた連絡協議会活動の持続性確保の体制づくりの他、医療介護連携、障害福祉サービスとの連携等調査研究部会のデータ収集を介護保険だけでなく他制度との関係強化を進める方向性となります。

会員数は、事業所自体の閉鎖やケアマネジャーの退職・施設系ケアマネジャーの未登録等様々な要因がある中で減少傾向にあります。施設部会では、普段交流の少ないケアマネジャーの機会提供の為に調整を進めている状況です。

日光市ケアマネジャー連絡協議会

日光市ケアマネジャー連絡協議会は、ケアマネジャーの知識と資質を高めるとともに、地域ケア活動を通じて社会に貢献する人づくりを目的として活動しています。日光市は山間地域であり県内でも高齢化率は非常に高く、多様な課題と不足する人材に頭を抱えながら日々奮闘しています。地域の特性としては、山間部などハザードマップでの危険区域が多いため、避難行動要支援者の情報を行政と共有していければと思います。研修会のテーマや計画立案については、他団体と連携し実施してきました。また、今年度は鹿沼市介護支援専門員連絡会にお声かけいただき、当協会と鹿沼市日光市高齢福祉課の4団体で「県西圏域ケアマネジャー研修検討委員会」が発足となりました。特に権利擁護についての学びを深め、困難ケースの支援について情報交換をしながら他団体との交流の機会を持ちスキルアップに努めています。

芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会

1市4町の地域からなる芳賀郡市管内介護支援専門員連絡会では、「介護支援専門員の自主組織として、互いの資質向上と地位の確率を図るとともに、利用者本位のサービスの実現に寄与すること」を目的として活動しています。今年度も年3回の研修会を企画・運営してまいりたいと思います。また、昨年度より主任部会を設置しており、会員相互の更なるスキルアップに繋がる活動ができればと思っております。



壬生町ケアマネジャー連絡協議会

壬生町ケアマネジャー連絡協議会は会員数 65 名(10 月現在)。令和 6 年度も前年度同様、集合での研修会を開催しております。毎年、年 4 回の研修会を実施していますが、その都度役員会を招集し壬生町のケアマネジャーの質の向上、スキルアップを目的とした多岐にわたる研修会になるよう企画、運営をしています。令和 6 年度としては壬生町健康福祉課との連携、他法人との事例検討会の他、障害福祉サービスについて、虐待防止に関する研修等、様々な分野の講師を招き実施致しました。今後も地域、医療、福祉、介護との連携を図りながら、会員同士の交流・情報共有の場となるよう会員個々が互いに高め合うことができるような活動をしていきたいと思っております。



矢板市介護サービス事業者連絡会 ケアマネ部会

矢板市介護サービス事業者連絡協議会は、施設系専門部会・支援系専門部会・通所系専門部会・訪問系専門部会・地域密着系専門部会があります。私たちの所属するケアマネ部会は支援系専門部会として地域包括支援センターと居宅介護支援事業所で構成されています。

部会員は、全体で 10 事業所・約 30 名です。以前は、15 事業所あった居宅介護支援事業所も年々減少傾向にあり、また、コロナ禍以降の活動が自粛傾向にあり、ケアマネ部会としての活動が出来ていないのが現状です。

昨年度は、部署異動により年度途中で会長が変更になる事や予定されていた研修会が開催出来ず経過してしまいました。令和 7 年度も半年が過ぎ、地域包括支援センター主催の事例検討会や主任介護支援専門員意見交換会などの活動が通常通り開催されている中で、ケアマネ部会としても活動を活発にしていきたいと考えています。まずは、集まって市内のケアマネが顔を合わせる場を増やしたいと思います。